



地方独立行政法人
大阪市民病院機構

| 大阪市立 総合医療センター | 大阪市立 十三市民病院 | 大阪市立 住之江診療所 |

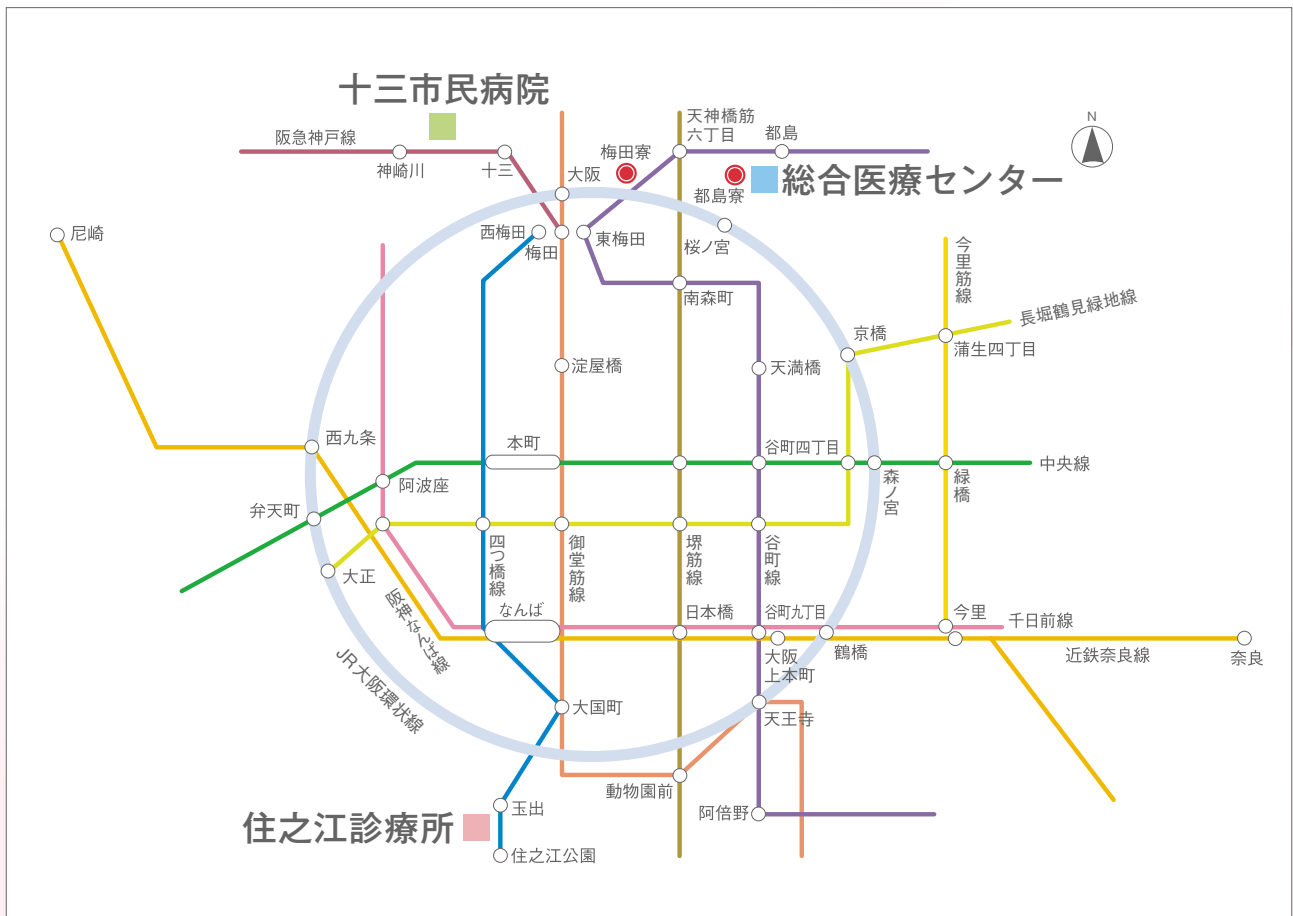


OSAKA CITY HOSPITAL
NURSING

RECRUIT BOOK

看護職員 募集案内

ACCESS GUIDE [アクセスガイド]



十三市民病院

〒532-0034 大阪市淀川区野中北2丁目12番27号
TEL.06-6150-8000



● 阪急神戸線「神崎川」駅から南東へ徒歩約8分

総合医療センター

〒534-0021 大阪市都島区都島本通2丁目13番22号
TEL.06-6929-1221



● 大阪メトロ谷町線「都島」駅2番出口から西へ徒歩約3分
● JR大阪環状線「桜ノ宮」駅東出口から北へ徒歩約7分



地方独立行政法人
大阪市民病院機構

〒534-0021 大阪府大阪市都島区都島本通2丁目13番22号
TEL.06-6929-3687 FAX.06-6929-7099
<http://www.osakacity-hp.or.jp/byouin/>





患者さん、
そしてすべての人にとって
寄りそう存在でありたい。

地域医療の拠点として
信頼されている当機構のスタッフは、
患者さん一人ひとりに寄り添い
良質な支援ができる
看護師や助産師をめざしています。
そして、患者さんはもちろん、
私たち自身にとっても温かな存在であるべく、
すべての職員が協力しながら
日々起こるさまざまな課題に取り組んでいます。

社会とともに
地域のために

大阪市民病院機構の基本理念

広く市民に信頼され、
人間味あふれる温かな医療を
提供する病院をめざします

基本方針

1. 患者さんの健康に生きる権利と人間としての尊厳を尊重します
2. より安心して信頼できる良質な高度専門医療を提供するとともに、
医療水準の向上へ貢献します
3. 大阪市の中核病院として、地域医療機関との
適切な役割分担のもとに連携を強化します
4. 医療を支える優れた人材を育成します
5. 職員が意欲的に働くことのできる、働きがいのある職場環境を作ります
6. 継続して良質な医療を提供できるよう、健全な経営基盤の確立に努めます

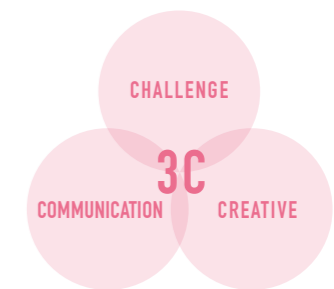
大阪市民病院機構が求める人物像

市民の想いに応える温かな看護をめざして。



大阪市立総合医療センター
加島 美也さん
副院長 兼 看護部長

私たちは市民の皆さまの最後の拠り所として、健康と生命を守っています。地域との連携を強化すると共に、看護職員や他職員が専門性を発揮し、チーム医療を推進して良質な医療・看護ができるよう取り組んでいます。市民の想いに応えられる温かな看護が実践できる方と共に働けることを心待ちにしています。



CHALLENGE

常に問題意識を持ち変化をおそれずに目標に向かって行動できる人

COMMUNICATION

病院で働くすべての職員と協力し課題解決にあたる人

CREATIVE

既存の方法・慣習にとらわれることなく自由な発想で仕事ができる人

EDUCATION OF NURSING

[大阪市民病院機構の教育]

与えられるのではなく、自ら学ぶ。 看護職員を成長に導く仕組み。

病院を成り立たせているのは「人」。
だからこそ私たちは
人材育成を重視しています。
段階的に知識と技術を習得し、
「主体的な教育」を実践するための
仕組み作りを進めています。



新人研修 3 POINT

1 | 充実の教育計画

基本的に毎月1回程度の集合研修を計画しています。講義だけでなく、演習やシミュレーションを取り入れた研修も数多く実施しています。

2 | 安心の指導体制

部署での指導体制はプリセプター制度を取っています。また、人材育成担当者がアドバイザーとしてフォローしながら、部署全体で指導・フォローを行います。

3 | 継続したサポート

新人看護職員が同期と悩みを共有し、リフレッシュできるよう「フォローアップ研修」を年3回実施し、2年目でも継続したフォローアップを実施しています。

PICK UP! 新人看護職員研修

専門・認定看護師による手厚い研修。

看護職員としての道を歩み始めたばかりの新人にとって、総合病院での業務は多岐にわたり、すぐに全体像を把握できるわけではありません。そこで、大阪市民病院機構全体で連携し、スペシャリストが専門的知識や技術に必要な研修を行っています。

一人ひとりの悩みをしっかりフォロー。

新人看護職員に好評なのが定期的実施される「フォローアップ研修」です。新人看護職員の悩みや思いに耳を傾ける時間が設けられ、個々の悩みに親身に対応しています。



●看護技術(採血)



●フィジカルアセスメント

1年間の研修の流れ

新人には名札にたまごシール

4月	●新採用者合同研修 ●新採用オリエンテーション ●看護技術、記録、感染管理(講義・演習) ●静脈注射(講義・演習) ●医療安全、電子カルテ研修 など ●フィジカルアセスメントI	●病棟シャドウイング ●褥瘡管理I ●感染管理I ●重症度、医療・看護必要度 ●看護過程I-①
5月	●フォローアップ研修I	●夜勤体験 ●休日勤務体験
6月	●急変時の看護 ●看護過程I-②	
7月	●急変時の看護フォローアップ ●フォローアップ研修II	●KYT研修フォローアップ
8月	●多重課題(メンバーシップ)	
10月	●フォローアップ研修III ●周術期看護I ●技術フォローアップ	●ローテーション研修 ^(※)
11月	●看護倫理I	
1月	●フィジカルアセスメントII	
3月	●1年目のまとめ	

※手術室配属の職員は病棟で、病棟配属の職員は手術室で研修を行います。

新人看護職員研修の研修領域はP06を参照 →

INTERVIEW

充実した環境の中で看護師としての成長を感じます。

新人看護師 大北 翔平さん

大阪市立総合医療センター ICU2病棟 所属 入職2年目

私は総合医療センターの診療実績・規模・設備に惹かれ働くことを決めました。厳しい治療の末、笑顔で退院していく姿を見せに患者さんが挨拶に来てくださるとき、喜びと達成感を感じます。また、日々見守ってくださる先輩看護師から前向きな評価をいただいたとき、自身の成長とやりがいを感じます。総合医療センターには数多くの研修制度がありますが、新人向けの病棟ローテーションでは普段接しない成人患者さんの看護を通して新しい経験を得ることができました。認定看護師や専門看護師など、さまざまな看護のスペシャリストが活躍しています。自分の得意分野を伸ばしつつ、患者さんの治療に貢献できるような看護師を目指しています。



1週間の流れ

ICUは2:1看護です。日々の業務は忙しいですが、2人掛け持ち頑張るぞー!	今日も日勤。朝起床した後は、電車で総合医療センターへ。次の日は休みなので頑張るぞ。	平日に休みがあるのは看護師の魅力?! 洗濯物や掃除をして、買い物に出かけます。	変則2交代制なので、ロング日勤が存在します。ロング日勤の後は疲れているので、早めに寝ます。	新人であっても夜勤はあります。家事をすませて、少し仮眠を取ってからセンターに向かいます。	明けない夜はない! 帰宅後、仮眠を取ります。この日は行ってみたいお店に行きました。	しっかりと1週間分の休息をとって、次の1週間へ備えます。休みも大切です!
1日目[月] 日勤(8:30~17:00)	2日目[火] 日勤(8:30~17:00)	3日目[水] 休日	4日目[木] ロング日勤(8:30~20:30)	5日目[金] 夜勤(16:15~9:15)	6日目[土] 夜勤明け	7日目[日] 休日

地域住民に密着した、助産や看護を目指しています。

新人助産師 三浦 あいりさん

大阪市立十三市民病院 4階病棟 所属 入職2年目

私は入職前から入院中の患者さんが安心して地域で暮らせるようなケアや関わりを行っていきたくと考えていました。特に、母乳育児支援に興味があったので、「BFH認定病院」である十三市民病院での勤務を希望し働くことを決めました。現在所属している病棟は産科、婦人科だけでなく、さまざまな診療科の患者さんが入院され

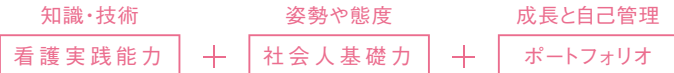


1週間の流れ

お昼までゆっくり睡眠をとり、昼から同期とともにランチ、帰って課題をし明日の日勤に備えて早めに就寝。	6:30起床、寮から電車通勤、18:00帰宅し、夕食をとって好きなテレビを鑑賞、23:00就寝。	21:30帰宅し軽く食事をとり、お風呂に入り、テレビを見る、24:00就寝。	8:00起床し、食事、洗濯、課題を済ませ、12:00就寝、16:00起床、シャワーを浴び、出勤。	帰宅し、シャワーを浴びて就寝、18:30起床、友達とレイトショーを観に行く。	ゆっくり自宅で過ごす。課題をしたり掃除をしたり作り置きをする。23:00就寝。	
1日目[月] 休日	2日目[火] 日勤(8:30~17:00)	3日目[水] 日勤(8:30~17:00)	4日目[木] ロング日勤(8:30~20:30)	5日目[金] 夜勤(19:30~9:15)	6日目[土] 夜勤明け	7日目[日] 休日

キャリア開発ラダー

レベルごとに必要な能力を開発。



キャリア開発ラダーとは、看護実践能力の段階を示すクリニカルラダーだけではなく、組織の目標をふまえ、組織の支援を受けながら、個人が看護職としてキャリア開発していくことができるように、個人と組織の双方が支援ツールとして活用している仕組みです。研修領域は、「看護実践」「管理」「教育」を3要素とし、「看護実践」は基礎と専門からなり、医療機能に沿った視点で構成。キャリア開発ラダーには、専門的な知識・技術

としての「看護実践能力」に加え、姿勢や態度を行動レベルでとらえて評価し、レーダーチャートによる個人の能力の広がりや可視化する「社会人基礎力」、個人の成長のプロセスを可視化し自己管理や新たな課題を見出す「ポートフォリオ」の3つの要素があります。これらは、個人として目標達成に必要な能力の向上への主体的取り組みを支援するためのツールとなり、キャリア開発ラダーを活用することで、組織に貢献できる看護職員の人材育成につなげています。

キャリア開発ラダー レベル別研修一覧

経験年数	入職～2年		3年～5年	6年～8年	9年～	15年～
ラダーレベル	0-1 新人研修(1年目)	0-2 新人研修(2年目)	レベルI	レベルII	レベルIII	レベルIV
到達段階	基本的な看護手順に従い指導や助言を受けながら、日常の看護ケアができる		所属の臨床場面において、自立して日常の看護業務ができる	主体的に日常看護業務を遂行し、個性をふまえた看護が展開できる	幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践するとともに、部署内の指導・教育に積極的に関わることができる	所属部署の課題や目標を自ら考え、専門職として役割モデルとなり、看護実践の質を上げることができる
研修領域	基礎 [4月集合研修] ●看護技術 ●静脈注射(講義・演習) ●看護記録 ●フィジカルアセスメントI ●看護過程I-① ●重症度、医療・看護必要度 ●フィジカルアセスメントII ●看護倫理I-① ●看護過程I-② ●多職種連携(メンバースhip)フォローアップ ●技術フォローアップ ●1年目まとめ(ナラティブ)病棟ローテーション ●手術室ローテーション ●看護過程II-①② ●看護過程まとめ発表会 ●臨終期看護 ●フォローアップ ●看護倫理I-② ●IV領域別(輸血) ●IV領域別(化学療法) ●IV領域別(鎮静・麻薬) ●IV領域別(造影剤)		レベルI ●アサーティブコミュニケーション ●看護倫理I-③	レベルII ●看護倫理II ●看護過程III	レベルIII ●看護倫理III	
	[年間計画のもと行う研修] ●専門領域別学習会 ●部署学習会 ●看護研究教育セミナー ●トピックス研修 [合同研修] ●感染管理 ●医療安全 ●臨床倫理 ●臨床研究 ●接遇 ●保険診療 ●コンプライアンス ●メンタルヘルスクア ●BLS など					
看護実践	がん看護		緩和ケア			
	精神		認知症・せん妄ケアI リエゾン看護I			
	救急災害	●急変時の看護 ●急変時の看護フォローアップ	●急変キャッチ	●災害救急医療研修		
	急性期	●周術期看護I	●人工呼吸器装着中の患者の看護			
専門	感染	●感染管理I(4月集合研修)	●感染管理II			
施設内研修	WOC・栄養関連	●褥瘡管理I(4月集合研修)	●褥瘡管理II	●NST I ●スローマケアI ●褥瘡対策 ●摂食嚥下障害看護		
	慢性期	●糖尿病看護I	●慢性呼吸器疾患看護			
	小児・周産期					
	地域支援		●退院支援I	●退院支援II-① ●退院支援II-②	●退院支援III	
管理	医療安全	●医療安全(4月集合研修) ●KYT	●セーフティマネジメントI	●セーフティマネジメントII	●セーフティマネジメントIII	
	看護管理			●看護管理 基礎		
教育	指導		●実習指導者 ●実地指導者(PC) ●実地指導者フォローアップ①②③ ●リフレクションI	●リーダーシップ ●ファシリテーターI ●教育担当者研修I	●ファシリテーターII ●教育担当者研修II ●リフレクションII	
	看護研究			●看護研究 ●研究のクリティク		
キャリア形成	●キャリアデザイン(初期) ●新採用者研修	●新採用者フォローアップ	●キャリアワークショップ ●中堅職員研修	●キャリアデザイン(中期) ●新任主務研修	●キャリアワークショップ ●キャリアデザイン(後期)	●キャリアデザイン(後期)
自己啓発		●2年目研修	●夜間スキルアップ			
施設外研修			●実習指導者講習会 ●学会	●各派遣研修 ●認定看護師養成課程 ●学会認定看護師養成 ●学会 ●講演会 ●短期研修 ●講習会 など	●ファーストレベル	

●1年目まとめ(ナラティブ)



●シミュレーション研修



●看護技術(呼吸音聴取)



2年目は名札にひよこシール

INTERVIEW

専門看護師として、人と人をつなぎたい。

精神看護専門看護師 松本 真理子さん

大阪市立総合医療センター 診察受付4 所属



私は精神看護の知識と技術を使って、身体疾患を抱える患者さんのこのころの問題に対応する看護師です。なぜこの資格取得をめざしたかというと、精神科病棟で勤務していたとき、このころの問題を抱える患者さんのケアについて他病棟看護師から相談を受けることがあったからです。アドバイスをしたことで相談者を傷つけてしまったり、相談にのる難しさを感じたことから、このころのケアについて専門的に学び、現場

の最前線に立つ看護師の力になりたいと思いました。患者さんや同じ職場の看護師とともに悩んだり笑ったりしながら一緒に看護を創っていきませんか?

ある1日のスケジュール

- 午前 ●ミーティング ●精神科リエゾンチーム
●認知症ケアサポートチームのラウンドなど
- 午後 ●病棟Ns ●カンファレンス
●チームラウンド
●適宜相談対応 など

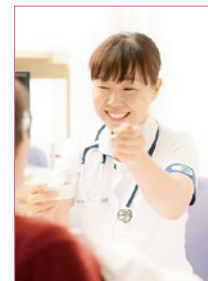
患者さんが「おいしい」と笑顔で食事できるように。

摂食・嚥下障害看護認定看護師 伊吹 由香さん

大阪市立十三市民病院 5階病棟 所属

疾患や加齢により摂食・嚥下障害を持った患者さんとその家族に対し、嚥下スクリーニングや嚥下訓練など最新の知識や技術を用いた看護実践を行っています。また、スタッフへの指導や相談にも応じ、看護の質の向上

に貢献することも私の役割です。今は誤嚥性肺炎の患者さんが多く、絶食を余儀なくされることも少なくありません。患者さんが安全に食事を食べられるようになったとき、大きな喜びを感じます。



認定看護師になるまで

自分自身食えることが好きで、食事介助に興味を持ったことからこの資格の取得をめざしました。大阪市民病院機構では、資格取得のためのサポートが充実しており、研修中も出張扱いとなることから金銭的な負担も問題なく終えることができました。今後は自己研鑽をし、看護の質の向上に取り組めます。

- 2008年 日本口腔ケア学会認定資格4級 取得
2013年 大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会
2016年 摂食・嚥下障害看護認定看護師



INFORMATION [専門看護師・認定看護師]

さらに手厚く専門性の高い看護のために。看護師のキャリアアップを支援しています。

専門看護師の在籍数 合計9名

- がん看護 2名
精神看護 2名
小児看護 2名
母性看護 1名
急性・重症患者看護 2名

認定看護師の在籍数 合計43名

- 救急看護 2名
皮膚・排泄ケア 6名
集中ケア 3名
緩和ケア 3名
がん化学療法看護 5名
がん性疼痛看護 1名
感染管理 4名
糖尿病看護 3名
新生児集中ケア 2名
手術看護 4名
乳がん看護 1名
摂食・嚥下障害看護 2名
小児救急看護 2名
認知症看護 2名
脳卒中リハビリテーション看護 1名
がん放射線療法看護 1名
慢性呼吸器疾患看護 1名

HOSPITAL GUIDE

[大阪市民病院機構 病院ガイド]

大阪市立総合医療センター

〒534-0021 大阪府都島区都島本通2丁目13番22号 | TEL:06-6929-1221

高度な医療技術を駆使し
58の診療科で市民のニーズに対応。

最新の医療機器と高度な医療技術を駆使して、24時間体制で救命救急医療を提供しています。また、各診療科で専門的医療を行い、特に「がん・心疾患・脳血管疾患」の三大疾患を中心とした高度医療に対応するため、臓器別に診療科が編成されているほか、ハイリスク周産期医療から小児科分野における高度医療、感染症医療にも取り組んでいます。常に市民のニーズに応えられるように、更なる病院機能の向上に努めています。

高度専門的医療の提供

- 救命救急センター(3次救急) ●小児救命救急センター ●日本医療機能評価機構認定病院 ●地域がん診療連携拠点病院 ●小児がん拠点病院 ●大阪府災害拠点病院 ●第一種・第二種感染症指定医療機関 ●総合周産期母子医療センター ●エイズ診療中核拠点病院 ●地域医療支援病院 ●産婦人科診療相互援助システム基幹病院 ●新生児診療相互援助システム基幹病院 ●臨床研修指定病院(基幹型) ●精神保健福祉法指定医療機関(緊急措置入院) ●母体血を用いた出生前遺伝学的検査に関する臨床研究施設 ●がんゲノム医療連携病院



高度な専門性により、数多くの学会からも施設認定を受けています。研修施設・教育施設として次代の医療を担う人材を育成する役割も担っており、看護職員も多岐にわたる看護経験ができます。

DATA

- 看護部理念**
1. 患者さん一人ひとりの人権を尊重した看護を実践します
 2. 市民に信頼される看護を提供します
 3. 優れた看護職員を育成します
- 看護部基本方針**
1. 個人の尊厳を守り、患者さん自身が治療に参加できるよう支援します
 2. 専門職として、安全・安心な看護を提供します
 3. 専門的知識・技術を持ち、豊かな人間性を有する看護職員を育成します
 4. 多職種と協働しながら、チームの一員としての役割と責任を果たします
 5. 職員が活き活きと働き続けられる職場環境を作ります
 6. 地域医療機関と連携し、継続看護を推進します
 7. 教育活動を通じて、地域の看護の質の向上に貢献します

●大阪市立総合医療センター 3Hの理念

Heart For Public Service	広く市民に信頼され、地域に貢献する公立病院をめざす。
Humane	人間味あふれる温かな医療を実践する病院をめざす。
High-Technology	高度な専門医療を提供し、優れた医療人を育成する病院をめざす。

- 病床数：1063床 ●診療科目：総合診療科／糖尿病内科／内分泌内科／腎臓・高血圧内科／精神神経科／神経内科／皮膚科／循環器内科／呼吸器内科／消化器内科／肝臓内科／感染症内科／腫瘍内科／血液内科／緩和医療科／外科／整形外科／泌尿器科／眼科／耳鼻いんご科／婦人科／形成外科／口腔外科／脳神経外科／脳血管内治療科／心臓血管外科／呼吸器外科／消化器外科／肝胆膵外科／乳腺外科／産科／新生児科／小児総合診療科／小児代謝・内分泌科／小児神経内科／小児循環器内科／小児不整脈科／小児血液腫瘍科／児童青年精神科／小児外科／小児整形外科／小児泌尿器科／小児眼科／小児耳鼻いんご科／小児形成外科／小児脳神経外科／小児心臓血管外科／小児言語科／小児救急科／麻酔科／放射線診断科／放射線腫瘍科／病理診断科／リハビリテーション科
- 看護方式：固定チームナーシング ●看護体系：一般病棟 7対1

	すみれ病棟	さくら病棟	
	緩和医療科	18F 整形外科、糖尿病内科、内分泌内科、腎臓・高血圧内科	糖尿病・内分泌センター
がんセンター	腫瘍内科、血液内科	17F 血液内科、腫瘍内科	
	消化器内科、消化器外科	16F 消化器内科、消化器外科、肝臓内科、肝胆膵外科	消化器センター
呼吸器センター	呼吸器内科、呼吸器外科、腫瘍内科、皮膚科	15F AYA世代病棟	
腎センター	泌尿器科、腎臓・高血圧内科	14F 耳鼻いんご科、口腔外科、形成外科、整形外科	
	眼科、糖尿病内科、神経内科	13F 整形外科	
	腎移植・透析部、外来化学療法室	12F 脳神経外科、脳血管内治療科、SCU、神経内科	脳神経センター
循環器センター	循環器内科、心臓血管外科	11F 総合診療科、循環器内科、初期救急、肝臓内科、肝胆膵外科	
感染症センター	感染症内科、総合診療科、小児救急	10F 婦人科、乳腺外科、腫瘍内科、消化器内科、消化器外科	
	産科、MFICU、新生児科	9F NICU、GCU	総合周産期母子医療センター
	精神神経科	8F 児童青年精神科	
	小児科	7F 小児科	小児医療センター
	小児科	6F 小児科	
	5F 患者図書室、わくわくひろば、コンビニエンスストア、医局		
	4F 救命救急センター・集中治療センター・ICU・ECU・CCU・PICU・HCU		さくらホール
	3F 手術センター、検査部門		
	2F 外来診療部門、画像診断部門		
	1F 外来診療部門、救命救急センター受付、ER・外傷センター、リハビリテーション部、カフェレストラン		
	MB 設備スペース		エネルギーセンター
	B1 核医学・放射線治療部門、物品管理供給部門、栄養部門		

大阪市立十三市民病院

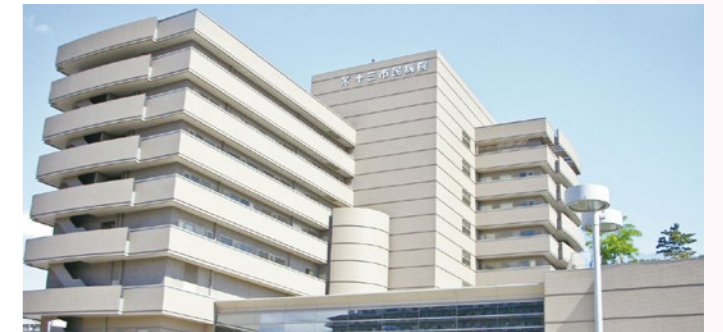
〒532-0034 大阪府淀川区野中北2丁目12番27号 | TEL:06-6150-8000

18の診療科を有する
地域密着型の中規模病院。

各科が専門性の高い医療を行っていますが、市民病院として地域の方に寄りそう姿勢を大切にしています。地域の医療機関からの紹介や二次救急の受け入れなど、急性期・重篤な状態にある患者さんから慢性期に移行前の患者さんまで幅広いケアを提供しています。診療科間の垣根も低くアットホームな雰囲気も特色です。また内視鏡センターでの苦痛のない検査・治療を推進するなど患者さんから高い評価を得ています。地域住民のニーズに応えられるように常に病院機能の向上に努めています。

施設認定など

- 日本医療機能評価機構認定病院 ●救急告示病院(第2次救急医療機関) ●市町村災害医療センター ●新生児診療相互援助システム協力病院 ●赤ちゃんにやさしい病院(BFH) ●臨床研修指定病院(協力型)



地域密着型の中規模病院として、18の診療科を有しています。2009年には世界保健機関(WHO)と国連児童基金(UNICEF)から「赤ちゃんにやさしい病院」として認定されました。

DATA

- 看護理念**
1. 患者さんの人権を尊重し、QOLの向上をめざした看護を実践します
 2. 患者さんの立場に立ち、優しさと思いやりをもって看護します
 3. 専門職としての誇りと自覚を持ち、主体的に看護を実践します
 4. 地域のニーズに合わせた、継続看護の充実をめざします

●大阪市立十三市民病院 基本理念

市民に信頼され、地域に貢献する病院をめざします。
人間味あふれる温かな医療を実践する患者中心の病院をめざします。
将来にわたり、市民の医療ニーズに応える病院をめざします。

- 病床数：263床 ●診療科目：総合診療科／糖尿病・内分泌内科／循環器内科／呼吸器内科／小児科／消化器内科／外科／消化器外科／整形外科／皮膚科／泌尿器科／産婦人科／眼科／耳鼻いんご科／麻酔科／放射線科／リハビリテーション科／病理診断科 ●看護方式：固定チームナーシング ●看護体系：一般病棟 7対1

9F	すかいルーム・ヘリポート
8F	病棟(結核病棟)
7F	病棟(糖尿病内科、整形外科、眼科)
6F	病棟(消化器内科、外科、消化器外科、泌尿器科)、HCU
5F	病棟(内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科)
4F	病棟(新生児未熟児室、産科、婦人科、小児科)
3F	手術室、中央材料室
2F	外来診療室、中央臨床検査部
1F	入院外来受付、外来診療室、リハビリ室、放射線科、薬剤部
B1	内視鏡センター、栄養部、機械室

INTERVIEW

十三市民病院 看護部長 森坂 佳代子さん

地域の皆さまに信頼される病院をめざして

当病院は、病床数263床と中規模で、スタッフ全員の顔が見えるアットホームな病院です。大阪市内で初めて「赤ちゃんにやさしい病院-BFH-」に認定され、母乳育児支援を行っています。また内科二次救急を行っており、昼夜間

わず救急車を受け入れています。2018年は、がんサロンを開設し、患者無料送迎バスも増設しました。病院スタッフ一丸となって、地域に密着した医療を実践しています。興味のある方は、ぜひ一度見学にお越しください。



福利厚生

充実した休暇制度や子育て支援などで、ライフステージの変化に応じてサポートします。

寮や保険、出産・育児休業制度など、多面的にバックアップ。

様々なライフステージを充実して過ごしながら、看護職員としての仕事を続けていくことができます。

当機構では、このような制度を活用し各世代の看護職員が生き生きと働いています。

出産・育児支援制度

妊娠	産前・産後	育児
妊娠中の職員の通勤緩和休暇 勤務時間の始めまたは終わりにそれぞれ30分以内で特別休暇を取得できます。	産前・産後休暇 産前・産後を通じて合計16週間の特別休暇があり、分娩予定日の8週間前から休むことが可能です。	育児時間休暇 子が1歳6か月に達するまで、1日2回合わせて90分以内で特別休暇を取得できます。

育児休業／部分休業／育児短時間勤務

育児休業	子が3歳に達するまで、必要な期間取得ができます。また子が1歳に達するまでは給付金も支給されます。
部分休業	子が小学校就学の始期に達するまで、勤務時間の始めまたは終わりに1日2時間以内で取得ができます。
育児短時間勤務	子が小学校就学の始期に達するまで、育児のための短時間勤務ができます。

生活への支援制度

職員寮(個室)

都島寮・梅田寮の2つの職員寮を、それぞれ病院近隣に設置しています。職場・駅へのアクセスもよく、オートロック・冷暖房を完備しており、安心・快適に過ごしていただくことができます。



間取りの例(都島寮)



梅田寮(北区中崎西)



都島寮(都島区中野町)

保険取扱

団体取扱契約により、各種の保険について割引が受けられます。

職員食堂

明るく開放された空間で、休憩時間を過ごすことで、リフレッシュすることができます。



職員食堂(総合医療センター)

INTERVIEW

出産・育児をしながらキャリアアップをめざせます。

ママさん看護師 横山 千雅さん

大阪市立総合医療センター ER・外傷センター 所属

福利厚生と教育研修制度が整っているため、結婚・出産などのライフスタイルの変化でキャリアが中断せず、キャリアアップを図っていけるのが魅力です。私は地域の保育所が入所困難であったため、院内保育を利用して職場に復帰しました。その他にも産前産後休暇や育児休業、育児短時

間勤務制度などが利用でき、安心して勤務することができます。総合医療センターには多くのママさん看護師が働いています。それぞれのライフスタイルに合わせた働き方が選択できるので、こどもの成長を身近に感じながら勤務することも可能です。ぜひ一緒に働きましょう。



院内保育所(総合医療センター横)

総合医療センター横に院内保育所を設置。子育て中の職員をサポートします。産後休暇明けの0歳児から6歳未満の乳幼児対象。一般保育(7時30分～20時30分)に加え、準夜保育(15時～翌1時30分)・夜間保育(23時～翌10時30分)等もあり多様な勤務形態に対応。

※院内保育所利用者には自家用車での通勤が認められています。



数字で見る 大阪市民病院機構

※1 | 2017年度 ※2 | 2018年4月時点

[職員数]

2,567人

[看護職員数]

1,424人

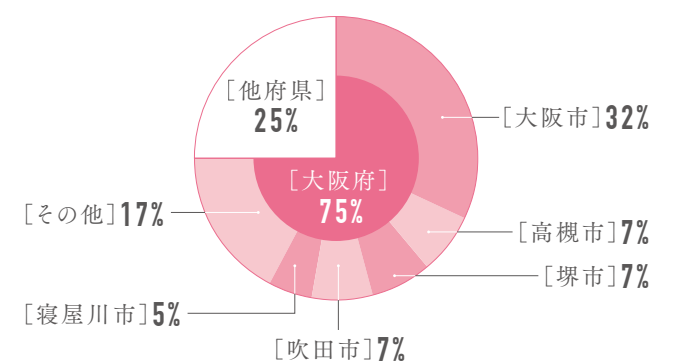
[医師数]

473人

専門医など、たくさんのスペシャリストがいます。

※2

[2018年4月採用看護職員の居住地分布(受験日時点)]



[1日の入院患者数]

1,042名※1

[1日の外来患者数]

2,322名※1

[看護職員の平均勤続年数]

12.2年※2

[看護職員の平均年齢]

37.4歳※2